



瑞 山 崎
MIZUGAKI-YAMA
CAMP RESORT



風間深志さんと 大自然で遊ぼう！

2021年10/30(土)・31日(日)
みずがき山森の農園キャンプ場

さつまいも掘り体験



キャンプファイアー



風間深志さんは、南極・北極・エベレスト・そして灼熱の砂漠と、これまで幾度となく過酷な自然にバイクで挑みながら、その偉大さを身体で感じとってこられた冒険家。今回は風間さんと一緒に収穫体験をして、夜は焚火を囲み「自然を味方につける」ことの奥深さを、目いっぱい味わって楽しむイベントです。

キャンプ場情報・地図

[山梨県北杜市須玉町小尾8862-1 - Google マップ](#)

アクセス方法の詳細はこちらです。→

※キャンプ場入り口には未舗装路がありますので、車高の低めな車や、バイクの方はご注意ください。

お申し込みお問い合わせはこちら
info@komafarm.com



QRからの方はスキャン後に、「メール作成画面はこちら」をクリックしてください。↑



開催内容

- ・13:00～チェックイン、各サイトにてテント設営後、昼食各自。
- ・15:00～収穫体験（サツマイモ収穫と大根収穫）
- ※各自車両にて、収穫場所へ移動。
- ・18:00～BBQパーティ・収穫をした食材を試食。
- 風間深志氏と焚火を囲みながら、冒険話やアウトドアに関するトークショー
- ・20:00終了。
- 10月31日（日）
- ・11:00チェックアウト（各自現地解散）

※ 現地は標高約1,500mの高地です。
平地より気温がかなり低くなりますので、装備・服装にご注意ください。



自然を味方につける ≠ 幸せになる



【風間深志(かざましんじ)プロフィール】

冒険家/NPO法人地球元気村村長
1950年9月26日生まれ/山梨県出身



「運動器の100年」
国際親善大使認定証

1972～	隣モーターマガジン社「月刊オートバイ」に勤務
1980年	
1980年	アフリカ・キリマンジャロ峰（5895m）にバイクで挑戦、4500mまで登る。
1982年	第4回「パリ・ダカールラリー」に日本人ライダー初出場 インターナショナル500ccクラス6位入賞、総合18位
〃	宇崎竜童・根津甚八らとオフロードクラブ「MAC（モーターマガジン・オートバイ）」を結成
1983年	メキシコ「BAJA1000マイルレース」に日本人初出場 クラス9位
1984年	フランス「ル・トゥケエンデュロレース」に出場 ネパール圏からエベレスト（8848m）にバイクで挑戦 ブモリ兩輪でバイクによる世界最高高度5880mを達成
〃	
1985年	中国側からエベレストに再挑戦 〇北壁直下高度6005mのバイクによる世界記録樹立
1987年	バイクによる史上初の北極点到達に成功（史上13隊目）
〃	エジプト・ファラオラリー出場。250cc部門優勝
1988年	現NPO法人「地球元気村」を主宰
1989年	南米最高峰アコンカグア峰バイク登攀（6750m）
1990年	南極大陸高峰ビンソンマシェフ峰（5,140m）徒歩登頂成功。日本人として第2登。
1992年	バイクによる史上初の南極点到達に成功 〇これにより日本人史上初の「南極点の征服者」となる
2000年	内閣総理大臣「子供の未来を考える懇談会」委員を務める
2004年	第26回パリ・ダカールラリーに22年振りに参戦し（250ccバイク）、事故により左足を負傷、以後13ヶ月の入院生活をおくる。
2007年	WHO承認活動「運動器の100年」世界運動キャンペーンの「国際親善大使」として『ユーラシア大陸横断』10カ国、18,000kmを走破する。
2008年	「運動器の100年」世界運動キャンペーンの第2弾として『アフリカ大陸横断』11カ国、21,000kmを走破
2009年	「運動器の100年」世界運動キャンペーン第3弾として障害者と共にバスからシドニーまで『オーストラリア大陸自転車横断』5,500kmを走破
2010年	「運動器の100年」日本キャンペーン「障害者127人による日本縦断駅伝」を実施（2～4月） 「運動器の100年」世界運動キャンペーンとしてスクーターと自転車による「南北米大陸横断・北極横断」2300kmを実施（5～9月） 〇ここまでに4年間で地球一周69000km（30カ国）を走破する。
2011年	東日本大震災以後、石巻・南三陸をベースに支援活動に専念する。
2012年	「運動器の100年」国内キャンペーンとして障害者108人による自転車・車椅子・ハンドサイクルなどによる「日本縦断駅伝」3000kmを行う（4～6月）。 チベット五体投地のため準備したが入境出来ず、ネパール側ムスタン地区にて五体投地を試みる（9月）。 「FAUST A.G AWARDS2012」社会貢献活動賞受賞（12月）
2013年	障害者（車イス利用者など）によるキリマンジャロ登頂に成功（2月）。 障害者（半身不随者など）と一緒にモンゴルゴビ砂漠をラクダでキャラバン（9月） 別島縦断オートバイラリー SSTR～Sunrise Sunset Touring Rally～ 開始（10月）
2014年	平成25年度「運動器の100年」特別賞受賞。（2月） モンゴルゴビ砂漠 植林&ラクダキャラバン開始（9月）
2015年	宗谷岬で「最北端バリエーション」（8月）、佐多岬で「最北端バリエーション」（9月）を開始 評議員を務める日本モーターマガジン協会（MFJ）の「走ろう東北！MFJ東北復興応援ツーリング2015」を指揮。日本初の国際モーターサイクル連盟（FIM）公認の「カウチイベント」をつくる（10月） チベットのチベットレース「48th Bad Light SCORE Baja 1000」に三男 晋之介と親子で参戦（11月）
2017～	世界一人気のレース「DAKAR RALLY」に三男 晋之介の監督として出場（2017年1月）
2020年	世界中の障害者を集めたチームを編成し、南極点到達を目指す冒険を計画中（2019年12月）

数々の冒険の中で培った自然とともに生きる考え方や実践を、NPO法人地球元気村の活動を通じて伝えている。